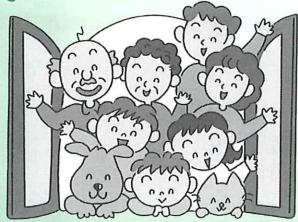


ひとりのため
みんなのため



大洲市

2005年11月号
No.10

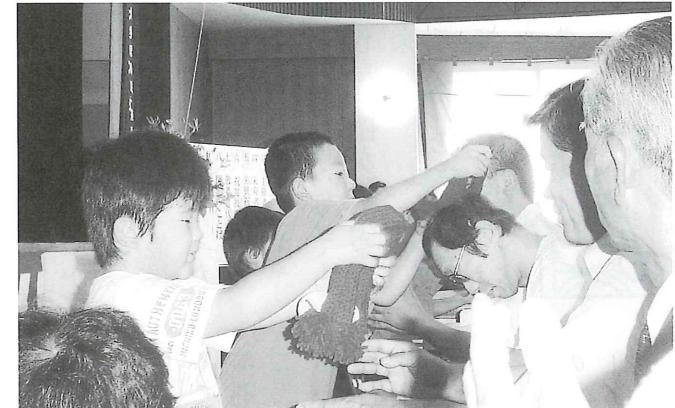


社協だより

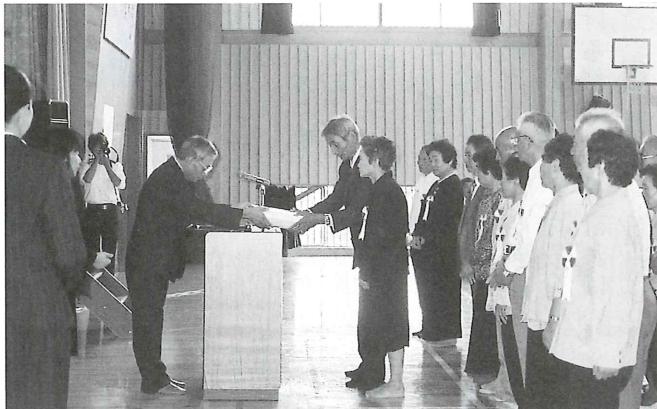
編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

笑顔が一番!! 健康が一番!! ゆつまでもお元気で!

9月18日・19日 長浜地区・河辺地区において敬老会が開催されました。



長浜地区敬老会の様子



河辺地区敬老会の様子



す。

ご長寿を祈念いたしました。各公民館分館の皆さんによる多彩な演芸と参加者によるカラオケで楽しい一日を過ごされました。

河辺地区では、金婚式を迎えたご夫婦に対し記念品が贈られたり、各公民館分館の皆さんによる多彩な演芸と参加者によるカラオケで楽しい一日を過ごされました。

秋色深まる九月十九日の敬老の日を迎えて、各地区においてたくさんの老会をお招きし、盛大に敬老会が開催されました。長浜地区では、園児から手編みの赤いマフラーが送られ、お遊戯を披露してもらうなどして、皆さんそれぞれ楽しいひと時を過ごされました。

秋色深まる九月十九日

私は介護福祉士や看護師の仕事などについて知りたかったので、このワークキャンプに参加しました。初めて利用者の人や介護福祉士、看護師の人につれさつをした時すごく緊張しました。

一日目は、全部指示してくれて仕事の流れなどを覚えて、次の日はある程度仕事ができるよう頑張りました。掃除をしながら周りの様子を見ていると、介護福祉士さ



平野中学校

「ワークキャンプを終えて」

今年の夏も、約四十八名の中学生や高校生が、大洲市内の福祉・保健施設に通所・宿泊してボランティア体験を行いました。その中の体験記をご紹介します。

のに、あつとい
まいました。私
ンプで看護師と
興味を持ちまし
けど、とても楽
しく仕事をして
いました。とて
もいい経験にな
つたと思いま
す。またやつて
みたいです。



「この仕事は大変なんだなあ」と思いました。

二日目になるとだんだん慣れてきて、仕事もある程度できるようになりました。でも、やっぱり食事の介護は難しかったです。この日に気づいた事が一つありました。私の歩くスピードが気がついた。私の歩くスピードが気がついた。ないうちに早くなつていきました自分もびっくりです。そして最後の日、やつと慣れてきた所だつた

「この仕事は大変なんだなあ」と、思いました。歩くスピードも速くなり、いつも歩き回っていました。見るたび、とても忙しそうでした。

ボーラーニティア体験

ワクキヤンパ特集

2005年夏!

ボランティア体験

A black and white portrait of a young woman with short, dark hair. She is smiling broadly, showing her teeth. She is wearing a light-colored collared shirt. The background is plain and light-colored.

東中学校
三年 松本
智甲

極的に「お背中流しましようか?」「頭洗いましょうね」としつかり声かけができました。また、ここでは『浴槽を一人で歩かしてはいけない、手を繋いで!』という決められたルールがあります。周りには常に目を配り、安全を確保していくました。この日は他に食事の手伝いもしました。食べるスピード、量を考え、のどに詰まつたり咳き込む事のないよう、一人一人

朝礼で声を合わせて言った五つの気持ち。私は、この五つの事が達成できるよう三日間何の仕事をも全力で取り組みました。

一日目には体力を思つたより使いい、すごく疲れました。お風呂に入る時には十分注意をして安全に入れてあげる努力もしなければいけません。緊張して、一日目はうまくコミュニケーションを取る事ができませんでした。二日目には、一般浴の介護をしました。一般浴

人にあつたペースで口に運ぶ事が思つた以上に難しかつたです。そして三日目。都合によりお昼からの参加になりましたが、短時間の間に昔の遊びや昔の生き方、いろいろな話を聞かせてもらいました。働くという事を安易に考えてはいけません。この活動で、思いやり・自主性・自発性が身に付いたように思います。すごく貴重な体験となりました。また、同じ夢を持つ人同士が働く事により、良いアドバイスをたくさんもらいました。これか



帝京第五高等学校
三年 横田 一氣

「三日間の体験を通して」

ましに
さらは、自分のへ
夢☆に向かって
今回学んだ事を
忘れず頑張って
いきたいです。



僕にとつてこの三日間は、今まで生きてきた中で一番インパクトのある三日間でした。

人にあつたペースで□に運ぶ事が思つた以上に難しかつたです。



大洲高校 脳川分校
一年 下岡 彩

「ワークキャンプを終えて」



あともう一つ、これは臨機応変に出来なかつた事です。この仕事は全てやるのではなく、できない事をどうやってできるようにするかを考えて行う仕事です。でも僕は職員の方に「あれはしなくていいよ。」と言われたのですが、利用者の方が「やつてくれないか？」と言われてうまく対応できずに困りました。これが『経験の差』だとつくづく実感しました。

この三日間を通してこれから勉強にとても参考になりました。やっぱりいろんな事に参加するの大切なものだなと思いました。

私は、このワークキャンプに参加して、とてもいい経験ができました。もっとこんな活動ができる場が増えたらいいのになあと思いました。

できたら来年も参加したいです。

初めてワークキャンプに参加しました。施設に行くまでは「コ

今年もたくさんの方に参加して、本当にありがとうございました。

んでいる事が利用者にうまくできませんでした。特にコミュニケーションは全くできませんでした。会話が続かずどうしていいか分かりませんでした。

ユニケーションを取つて頑張ろう!と思つていたのに、いざ始めてみると、何をしたらいいのか自然分からなくて、利用者の方に自分から話しかける事もできず、とまどつてばかりでした。一緒に参加していた子は、積極的に動いていてすごいなあと思いました。

私の夢は、看護師になる事です。

普通に看護の道を進んでいる子よりもちよつと遠回りをしてしまつた私は、遠回りした分、看護の事だけでなく、いろいろな事を身につけよう!と思いました。そこで、参加したのがワークキャンプでした。人と接する仕事というのは、相手の事を考えなければならぬので、すごく大変だと思います。

実際、ワークキャンプで食事介助をする時、どれくらいのペースであげればいいのか全然分からず、食べ終わるまでに時間がかかってしまいました。

ボランティアグループ
「国際ソロプロチミスト大洲」より

軽トラック贈呈

この度、国際ソロプロチミスト大洲から、軽トラックの贈呈を受けることとなり、九月十三日にその贈呈式が行なわれました。

軽トラックは「ソロプロチ二号」

として、これから災害復旧・福祉事業向上のために、有意義に活用させていただきます。

**あなたに届け
育成園の灯り**

大洲育成園イルミネーション点灯式

開催日時 十一月二十六日(土)
午後六時から八時まで

開催場所 大洲育成園(駐車場あり)
マンドリンミニコンサート
(松山マンドリン倶楽部)

入場無料

問い合わせ先 大洲育成園

電話 二五二五二五一

喫茶、桃太郎製品有り



ソロプロチ2号

ソロプロチミストの皆さん



まごひのくのおくりもの

七月二十日

八月十九日まで (敬称略)

金銭の部 (一般分)

新谷 南予カラオケ愛好会 代表 (チヤリティ募金)	若大宮二宮田中一久	岡田栗田光子廣温俊彦
喜多地区社協へ (寄付金)	五郎	東京都
肱川地区社協へ (寄付金)	二宮 剛	清水 文夫
大谷(肱栄)	山内 龜藏	和氣ゆゑ 森岡 愛明
山鳥坂(菟野尾)	西田 武文	
大川地区社協へ 八多喜地区社協へ 八多喜町	中野キヌ子 台越敏子 竹岡宏晃 佐川勝男 柳沢利則	中野キヌ子 台越敏子 竹岡宏晃 佐川勝男 柳沢利則
平地区社協へ 徳森(介護キッズ精算金)	柳沢地区社協へ 菅田町	菅田地区社協へ 菅田町
菅平公民館へ 徳森(介護キッズ精算金)	柳沢地区社協へ 菅田町	柳沢地区社協へ 菅田町
肱川平地区	平地区	平地区
佐川勝男 柳沢利則 あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。	佐川勝男 柳沢利則 あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。	佐川勝男 柳沢利則 あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

俳句 ひろば

社協だより

渦巻きで大型台風接近中

高本久美子

評 危機感迫る句。広辞苑によると、日

本には年平均十一個の台風が接近。中

心付近の最大風速が毎秒十七・二メー

トル以上の熱帯低気圧を台風と言うと

ある。昨年は十六号、十八号と当地に

多大な被害をもたらした。ああ、くわ

ばらくわばら。

風鈴の風そよいでる一人かな
兵頭美恵子

評 風鈴に来てそよ吹く風、折しも一人、

何も考えず今生きている事をかみしめ

ている作者。

朝霧をただよはせゐる天守閣

中野 義久

評 復元なつた大洲城の雄姿、朝霧を漂

わせて聳える天守閣に昔の人たちも仰

いでいたのだろうと、思いを寄せる作

者だ。

遊び波砂を洗ひて夏のゆく

池田 武蔵

評 みずぎわへ寄せては返す波、まるで

波が遊んでいるような、季節は夏から

秋へと確かな歩みを始めていると感じ

させてくれる句。

タオル巻きて麦酒片手に餃子焼く

稻田 美香

評 明るくて元気な日本のお母さん。そ

のお母さんのまわりを囲む家族の笑顔。

乾杯。

■俳句を募集しております。このコト

ナーは、白岩チヅ子先生に担当してい

ただいております。一般・施設・学生

さんからの応募大歓迎です。

お問い合わせは

大洲市社会福祉協議会 (本所)

地域福祉係まで

電話 一三一〇三一一三

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	毎週月・水 (一般相談) 大洲市総合福祉センター	火・木 (法律相談) 10時~16時	金 (介護相談)
長浜支所	11月25日 (金)	大洲市長浜体育館	9時~15時
肱川支所	11月4日 (金)	大洲市肱川公民館	13時30分~16時30分
河辺支所	11月10日 (木)	大洲市河辺老人福祉センター	9時~12時
お問合せ先 本所 TEL 23-0313 (代表) ※相談室直通 TEL 23-5629			長浜支所 TEL 52-1111 (大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 TEL 34-2312 河辺支所 TEL 39-2510